

ロボットプログラミング体験会 2023 in 鳥取

参加規約

2023年1.0版

鳥取県は、県内の小中高生のICT技術に対する関心や探求心を高め、新たな価値を創造する未来の人材育成を行っています。そのために、教育的なロボットプログラミングを通じて知識・技能の向上や論理的な思考力や問題解決力の育成を目指して活動しています。この取り組みの一環として、ロボットプログラミング体験会 2023 in 鳥取(以降、体験会)を開催します。

この体験会は、地域のスポンサーや協力団体からの資金と支援に加え、実行委員や協力関係者のボランティア活動によって運営されています。参加者は、同じテーマに挑戦する仲間であり、運営チームや協力者とともにチームとして活動していく仲間でもあります。参加にあたっては、相互の理解と敬意を持って活動してください。

この参加規約に記載のないものについては、2023年度のWRO Japan 決勝大会(以降、決勝大会)の参加規約に準拠するものとします。必ずこの規約とあわせて以下の規約・競技ルールを確認の上、ご参加ください。

- WRO 2023 Japan 決勝大会 参加規約
([WRO2023参加規約_v1.0 \(webflow.com\)\)](#))
- WRO Japan 倫理規定
([WRO Japan倫理規定 \(webflow.com\)](#))
- WRO Japan 2023 ルール GENERAL RULES ROBOMISSION
([WRO-2023-RoboMission-General-Rules \(wro-association.org\)](#))
- WRO JAPAN 2023 ROBOMISSION エキスパート競技(シニア)
([WRO-2023-RoboMission-Senior \(wro-association.org\)](#))
- WRO JAPAN 2023 ROBOMISSION ミドル競技(シニア・ジュニア・エレメンタリー)
([62691cd1b6fb244707ff28ef_WRO-Japan-2023ミドル競技ルールV1.0.pdf \(webflow.com\)](#))

1. 参加対象

以下の活動からの参加を対象とします。

- 学校からの参加
- 大学・専門学校等による小中高校生の支援活動や、NPO・企業・団体におけるCSR活動、およびボランティア・ベースの支援活動からの参加
- 公共団体や科学館等の公共施設による小中高校生支援活動からの参加
- 家庭からの参加
- 私塾や営利のロボット教室からの参加

2. 競技の種類

(1) 競技は、以下を実施します。

- ROBO MISSION エキスパート競技(シニア部門)
- ROBO MISSION ミドル競技(シニア部門, エレメンタリー部門)

※本体験会ではジュニア部門の競技は実施しません。ジュニア部門に該当する参加者は、シニア部門またはエレメンタリー部門競技への参加となります。

3. 参加資格

(1) 部門ごとの対象年齢

エレメンタリー部門:2023年で8歳～12歳の参加者

(生年月日が2011年1月1日から2015年12月31日の参加者)

ジュニア部門:2023年で11歳から15歳までの参加者

(生年月日が2008年1月1日から2012年12月31日の参加者)

シニア部門:2023年で14歳～19歳の参加者

(生年月日が2004年1月1日から2009年12月31日の参加者)

(2) チーム

選手1名から参加可能です。

上記以外は、決勝大会の参加規約に準じます。

4. 機材等

参加に必要な機材、費用は参加チームにて準備をお願いします。

5. 参加費

無料です。

6. 決勝大会出場チームの選抜

体験会では、各カテゴリの部門別に決勝大会出場チームを選出します。

※ジュニア部門の決勝大会出場チームの選出は、シニア部門、エレメンタリー部門の優先度順に順位の高いチームを選出します。

選出するチーム数は、決勝大会で割り当てられたチーム数に従います。

7. 体験会のルール

ローカルルール以外のルールは、WRO Japan 決勝大会・WRO 公式ルールに準じます。

必ずWRO Japan 決勝大会・WRO公式ルールをご確認ください。

(1) サプライズルール/エクストラチャレンジ

サプライズルールはありません。

またエクストラチャレンジは行いません。

(2) 組立・調整

A. 体験会当日は、組立・調整済のロボットを持ち込んでください。

B. 組立・調整時間内に試走と最終調整を行ってください。

C. コーチによる必要最低限のアドバイスを可としますが、審判が度をを超えていると判断した場合”警告”とします。

D. 調整時間終了後は審判の指示なくロボットに触れることを禁止します。

(3) 車検

- A. ロボットの縦、横、高さが規定内に収まっているかどうかを専用の箱で計測します。ロボットの一部やコード類が計測用の箱に触れている場合規定外とします。
- B. ロボット内のプログラムは1つだけとします。プログラム名を審判に伝えてください。複数プログラムの保持が発覚した場合、審判の指示に従い直ちに削除いただきます。
- C. 車検終了後は、ロボットを保管場所へ移動し、電源をオフにしてください。
- D. 保管場所にあるロボットには審判の指示なく触れることはできません。

(4) 競技順

- A. 競技の走行順は、1回目の組立・調整の間に各チームの代表選手によるくじ引きで決定します。
- B. 1回目、2回目共に同じ走行順で競技を行います。

(5) オブジェクトの配置

競技(1回目)と競技(2回目)で配置を以下のように変えます。

- A. 競技(1回目)
詳細は、車検(1回目)終了後に公開します。
- B. 競技(2回目)
詳細は、車検(2回目)終了後に公開します。

(6) 得点

- A. スタート後からゴールまたはタイムアップまでに獲得した得点を記録します。
- B. リトライを宣言したとき、再スタート後に獲得した得点を記録します。

(7) 走行時間

- A. チーム当たりの競技に要する持ち時間は120秒とします。
- B. スタートからゴールまでの時間を走行時間として記録します。
- C. ゴールできなかった時(タイムアップ)、120秒を走行時間として記録します。

(8) リトライ

- A. 持ち時間内は回数の制限なくリトライ(やり直し)することができます。
- B. リトライから再スタートまでの間も走行時間の計測は継続されます。
- C. リトライは、選手が拳手、審判に対し「リトライ」を宣言した後、審判が認定することで成立します。リトライが認定されるまでの間、選手はロボット及びオブジェクトに触れることはできません。
- D. リトライすると、得点は0点にリセットされます。

(9) 競技結果の順位付け

- A. 2つのラウンドのポイントの優れている得点(ベストスコア)で順位をつけます。
- B. ベストスコアが同点の場合は、ベストスコアの走行時間で順位をつけます。
- C. さらに順位がつかない場合は、セカンドスコアで順位をつけます。
- D. さらに順位がつかない場合は、セカンドスコアの走行時間で順位をつけます。

(10) 決勝大会への選考基準

決勝大会出場チーム選出の基準は、以下の基準をクリアすることを原則とします。

- スタートすること
- ポイントを獲得すること

(11) 警告・退場

選手・コーチ・来場者が審判の指示・指導に従わないとき、審判は警告(イエローカード)を提示します。警告後も重ねて審判の指示・指導に従わないとき、審判は退場(レッドカード)を命ずることがあります。

8. 連絡手段と内容

体験会参加チーム、決勝大会参加チーム、国際大会参加チームともに適用されます。

- (1) 運営事務局と参加チームコーチとの連絡は、電子メールおよび電子メールアドレスを、登録したメーリングリスト機能(全体MLという)を利用します。参加チームのコーチは逐次確認できる電子メールアドレスを確保しておいてください。緊急の場合のみ電話を利用します。

- (2) 準備段階、競技当日における参加チームへの各種伝達事項は適宜、事務局から発信されますので、それに従ってください。注意点や期日等については特に遵守してください。
- (3) 体験会および決勝大会の競技ルール・内容・運営への問い合わせは、体験会主催者を通じて行ってください。参加チームからのWRO Japanへの直接のお問い合わせはしないでください。

9. 個人情報の取り扱い

入手した個人情報は適切に管理し、本体験会以外の目的には使用いたしません。また、当該情報は法令に定める場合およびWRO Japanの規約・規定に従い、NPO法人 WRO Japanに提供する場合を除き第三者に提供することはありません。

10. 著作権及び肖像権

本体験会で撮影する写真・映像は、各種報告書への掲載のほか、新聞記事・テレビ放送・インターネット配信等に利用することがあります。予めご了承ください。

11. 相互協力、相互敬意の言動を

参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるとも言え、運営する皆さん、協力していただく皆さんとともにWROを作り上げていく仲間でもあります。参加にあたっては、相互理解の上でお互いに敬意をもって活動してください。

敬意を持たない言動には注意がなされ、そうした言動が続く場合には大会、関係行事への参加を禁止する場合があります。